

令和6年度

第1回芽室町総合保健医療福祉協議会地域福祉部会

会議録

日 時 令和7年3月 24 日(月)

午後6時 25 分から 午後6時 55 分まで

場 所 芽室町役場2階 会議室7

健康福祉課社会福祉係

○ 会議次第

- 1 開会
- 2 部会長互選
- 3 部会長あいさつ
- 4 議題
  - (1) 第5期地域福祉計画の進行管理について
- 5 その他
- 6 閉会

○ 出席委員 6名

柴田正博  
花岡勇気  
鈴木 昇  
白銀孝志  
斎藤直裕  
矢野征男

○ 欠席委員 2名

廣江英幸  
若狭富美子

○ 傍聴人 0名

○ 事務局

健康福祉課長 森真由美、課長補佐兼社会福祉係長 上嶠 寛

午後6時25分 開会 進行者 上嶠 課長補佐兼社会福祉係長

1 開会

2 部会長互選

茅室町総合保健医療福祉協議会条例施行規則第4条の規定に基づき部会長を互選し、民生委員児童委員協議会会長の鈴木委員に決定する。

3 部会長あいさつ

鈴木部会長

4 議題(議事進行は鈴木部会長)

- (1) 第5期地域福祉計画の進行管理について

◎部会長

第5期芽室町地域福祉計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

◎事務局

議案につきましては事前に送付したところですが、数値等について質問があればお答えし、その後に、令和7年度から取組むこととしている重層的支援体制整備について説明いたします。

◎部会長

まず、進行管理の数値などにご質問はありませんか。⇒質疑なし

◎部会長

次に重層的支援体制整備事業について説明してください。

◎事務局

資料に基づき次の項目について説明する。

- ・重層的支援体制整備事業の地域福祉計画での記載内容
- ・重層的支援体制整備事業とは
- ・芽室町重層的支援体制整備事業実施計画案の構成
- ・計画策定の背景
- ・実施する事業内容について

◎委員

今後、関係機関との連携を進めていくのですか。

◎事務局

まず役場内の体制を整え、関係機関との連携を広げていきます。

◎委員

いじめにあった子どもを支援する体制はありますが、いじめが発生しない対応が手薄だと思います。人権委員として人権教室でいじめについて取り組んでいますが、支援だけでなく啓発する事業も必要です。全国的には始まっていますが、子どもオンブズマン制度というのがあり、重層的支援体制と同じく国が後押ししています。今後取り入れていったらしいと思います。

子どもとの関わり方として「縦」は学校、「横」は家庭と言われています。「斜め」というのもあって、地域のおじさん、おばさんが関わります。学校や家庭で居場所がない子どもも地域の方とのふれあいの中で救われたということがあります。これは町内会の力とも言えます。

芽室町には子どもの権利条例がありますが、理念を生かすにしても、この条例が知られていません。もったいない。もっと前面に打ち出すべきだと思います。これをオンブズマンにつなげ、重層的支援体制にもつながっていくと思います。

◎事務局

子どもオンブズマン制度は議会でも質問があり認識しています。子どもの権利条例も含め、それぞれについて福祉部局で共有し連携していきたいと考えます。

◎部会長

いろいろなセクションが連携して対応してほしいと思います。

◎委員

町内には役場を含めいろいろな団体がありますが、誰に相談したらいいのか分からぬことがあります。弱者が声を出しづらいことがあります。民生委員や地域で声を拾うことも大切だと思いますが、この辺も配慮し進めていただきたいと思います。

◎部会長

他の町村の動きも参考にして、よいものは取り入れていただければと思います。

5 その他

◎部会長

その他、皆さんから何かありますか。(ありません。)事務局から何かありますか。(ありません。)

6 閉会

◎部会長

それでは、以上で地域福祉部会を閉会させていただきます。皆さんお疲れ様でした。

午後6時 55 分 閉会